



新年あけましておめでとうございます。寒い日が続いていますが、体調はいかがでしょう？
今年もT・TAKメンバー一同、頑張って地域医療に取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。
今回は「人間ドック」についてです。主に人間ドックを担当されている看護師の八木さんにお話をお伺いしました。



人間ドックを紹介します！

こんにちは。お忙しい中ありがとうございます。

◆まず、人間ドックの申し込みはどこで、どのようにすればいいのでしょうか？
電話の場合は「ドック担当」まで、直接当院に来ていただく場合は総合案内か医事窓口までお越しいただければ申し込みしていただけます。



◆検査内容はどのような内容になっていますか？
各コースによって検査内容が異なります。
詳細は、病院医事窓口にあるパンフレット、もしくはホームページ等でご確認下さい。

◆人間ドック受診時の検査の流れはどのようになっているのでしょうか？
検査の流れも各コースによって違いますが、朝9:00に来院していただき、人間ドック控え室にて更衣を済ませ、各検査にご案内します。必ず担当者がご案内します。
検査が終了すると、出ている結果にそって院長の診察があります。最後にお食事を食べていただきます。
結果は、2週間くらいでご自宅に郵送します。



◆費用はどのくらいですか？
日帰りコースは39900円、1泊2日コースは63000円となっておりますが、コース内容やオプションによって異なりますので、詳細は担当者にお尋ねください。



(1泊2日コースのお部屋)

◆当院の人間ドックのおすすめポイントなどがありますか？

お一人様に必ず担当者がつきご案内いたしますので、検査の疑問・不安などにも対応させていただきます。また、結果によっては生活指導（看護師）や食事指導（栄養士）も受けることができます。また、精密検査が必要な時は、検査の説明やすぐに治療が必要な場合にも対応できるよう努力しています。ドックの食事にも工夫しております。



◆最後に八木さんからメッセージをお願いします。

健康であればこそ、楽しく充実した毎日が送れます。病気の早期発見、病気にならないような生活習慣、身体も定期点検＜健診＞、メンテナンス＜治療＞が必要です。年に一度、ドックを受けて健康な生活を送って下さい。健康は財産です。皆様のお越しをお待ちしております。



お忙しいところお話いただき、本当にありがとうございました。

◎介護教室のおしらせ◎

平成 25 年 2 月 15 日（金）14:00 より、IHI 播磨病院大ホールにて介護教室を行います。

内容は「高齢者が気をつけたい外科的疾患」

講師：IHI 播磨病院 外科部長 蔵貫 勝志

多くの方のご参加をお待ちしております。（参加費：無料）

乳腺外科外来が始まりました！ ～外科の蔵貫先生よりご挨拶～

（毎週水曜日午後 2 時～4 時）

昨年 12 月より毎週水曜日の午後に乳腺外来を開設致しました。乳癌検診は視触診及びマンモグラフィーにてスクリーニングを行い、要精査の方にはさらに乳腺超音波検査を施行し、悪性を疑う症例には穿刺吸引細胞診または針生検を施行し診断を行っています。当院では平成 13 年よりマンモグラフィーを導入し年間 500 件の撮影件数で推移しています。女性放射線技師及び超音波を行う女性検査技師が常勤しており乳癌の早期発見、早期治療に努めております。

乳癌は日本人の場合 40～50 歳台の罹患数が多く他の癌よりも罹患年齢が若い傾向にあり特に家庭や仕事を持っている年齢層にその罹患数が多いのが特徴です。乳房のしこり、痛みあるいは乳頭からの異常分泌があるなどの患者さんがおられましたら気兼ねなくご紹介頂ければ幸いです。今後も相生地域での乳癌検診及び乳腺疾患の診療体制をさらに充実させていきたいと思っておりますので宜しく願いいたします。

今年もこれまで以上に播磨病院の各部門、医師の紹介をPRしたいと考えています。

次回のT・TAK新聞はさて何を紹介するかはお楽しみにしてください。

T・TAK新聞のバックナンバーは「IHI播磨病院ホームページ」

<http://www.harima-hp.jp> からご覧いただけます。

by:E. N&M. Y

